

“宇宙に向かって咲き誇れ！”

「宇宙アサガオの苗を植えてきたよ」

H29・6・15(木)



“宇宙アサガオといえば花立”と言われるよう、たくさんの花を咲かせるための第一歩です。よろしくお願いいたしますね。

バスに乗って、花立クリーンハイツに到着

この種は、皆さんが生まれる前に、宇宙を旅してきたアサガオの種です。



細くて折れそう...！そうっと土をかけて...



プランターには、一人一人の名札も付きました。花立の7か所に分けて設置されます。

お手伝いのお礼に、宇宙アサガオの種をもらっちゃった！お家や保育園にも植えられるね！



アサガオの花言葉は、“融和”“愛情”“平和”との事。



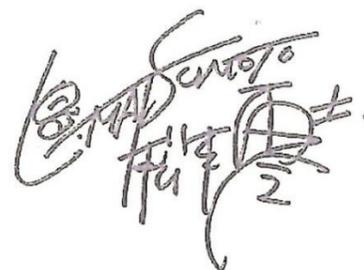
子ども達は“みんなと仲良くすること”“周りの人に優しくすること”“意地悪をしないこと”の約束をしました。

日本宇宙少年団あきた矢島分団殿

ここに、「NAOKO☆宇宙アサガオ」の種4粒を貴分団にお渡しします。この種は、2009年9月、栽培されていたJAXA種子島宇宙センターにてYAC南種子町宇宙科学分団（鹿児島県）団員により収穫され、2010年4月に、日本宇宙少年団（YAC）副団長である山崎直子宇宙飛行士が、搭乗されたスペースシャトル公式飛行記念品として宇宙に持参し返還されたものです。

可能な限り、他の品種との交雑を避け、数少ない貴重なこの種を大切に育ててください。収穫後には、貴分団から近隣の分団や所属団員、リーダー、そして、家族、通っている学校や地域の方へ、山崎副団長の思いとともに渡し、絆を深めてください。

平成22年（2010年）6月10日
日本宇宙少年団 本部長 松本零士



日本宇宙少年団（YAC）の朝顔の種を受けたい皆さんへ

この種は 2010年4月の STS-131 ミッションで
地球を 238 周、15日 2時間 47分 10秒、
スペースシャトル・ディスカバリー号と共に 旅しました。

この種 一粒一粒に 宇宙を旅した記憶が 箱に詰まっています。
明後日朝顔の記憶と共に 皆さんの手で大切に 育ててください。
この種をきょうは、自分の住んでいる町、日本、世界、宇宙と
興味をたいていってくださいね！

Fly to the Future!

YAC 副団長
宇宙飛行士 山崎直子



山崎直子さんから貰った4粒の宇宙アサガオの種、宇宙少年団あきた矢島分団の皆さんが大事に育てて7代目となりました。子ども達が植えた宇宙アサガオがどんどん増えて、毎年、夏には花立いっぱい咲き誇りますように…！